

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自治会懇談会事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課			
施策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進		主管課長	樋口 洋徳			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会及びマンション管理組合	意図	自治会等地域コミュニティとの意見交換を推進する。
事業内容	自治会懇談会を開催し、地域や自治会の課題について意見交換を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	自治会活動の参考となるような自治会の取り組み事例の紹介、意見交換、講演会等を行い、情報の共有化を図った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	出席者数	180	213	174	人	↑↑↑	
②	自治会数	178	179	180	団体	↑↑↑		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成29年度においては、自治会懇談会を2回実施した。第1回自治会懇談会では、自治会活動の促進と活性化に向けた市の自治会に対する補助制度及び市の施策等の周知を行った。第2回自治会懇談会では、「講座」として、自治会や市民活動団体による発表のほか、実際に自治会活動や市民活動を行っている方を講師として迎え講演会及び意見交換会を実施した。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		376,500	1,116,250	1,342,400				
事業費(b)(円)								
うち一般財源								
職員給与費(c)(円)								
人役・職員(人)		0.05	0.10	0.20				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)		0.25						
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	自治会活動に対する補助制度についての説明や自治会活動支援策についての講演会を実施する。	③取組の課題	自治会が地域コミュニティの中心的組織であることに変わりないが、役員の担い手不足や住民意識の変化等により、新たなコミュニティの台頭も求められている社会環境にある。
②今年度(H29)に実施した取組	第2回自治会懇談会では、自治会に限定せず、地域課題解決に意識のある方を広報紙等により広く募り、複雑な現代の地域課題解決やそれを担う人材確保のきっかけづくりを行った。	④今後(H30以降)の改善計画	自治会の新たな運営事例等を紹介していく。